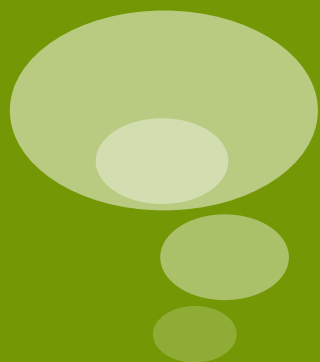


講義 (5) 「モデルサービスの企画意図と技術設計」



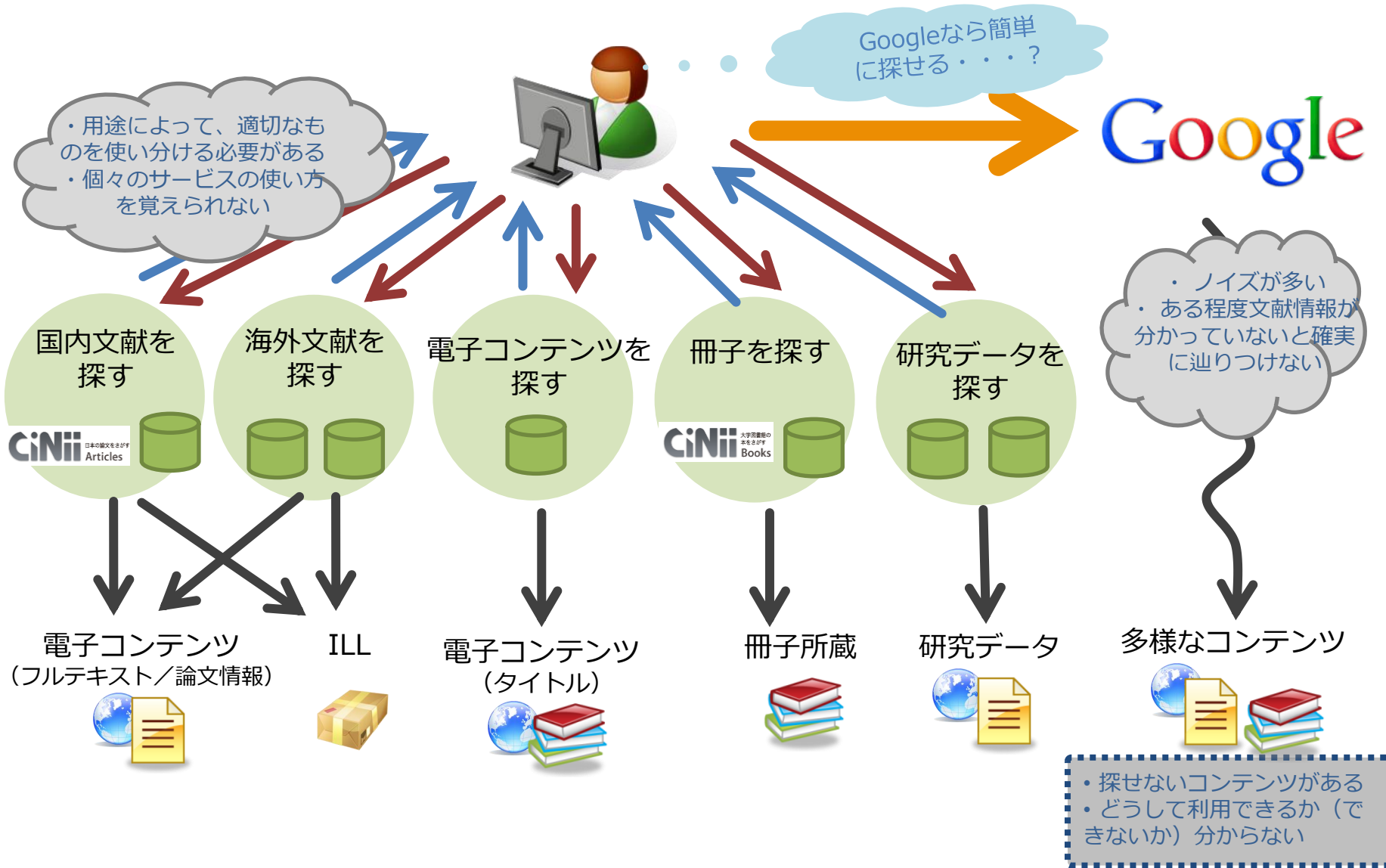
ディスカバリ・
サービスについて

九州大学の場合

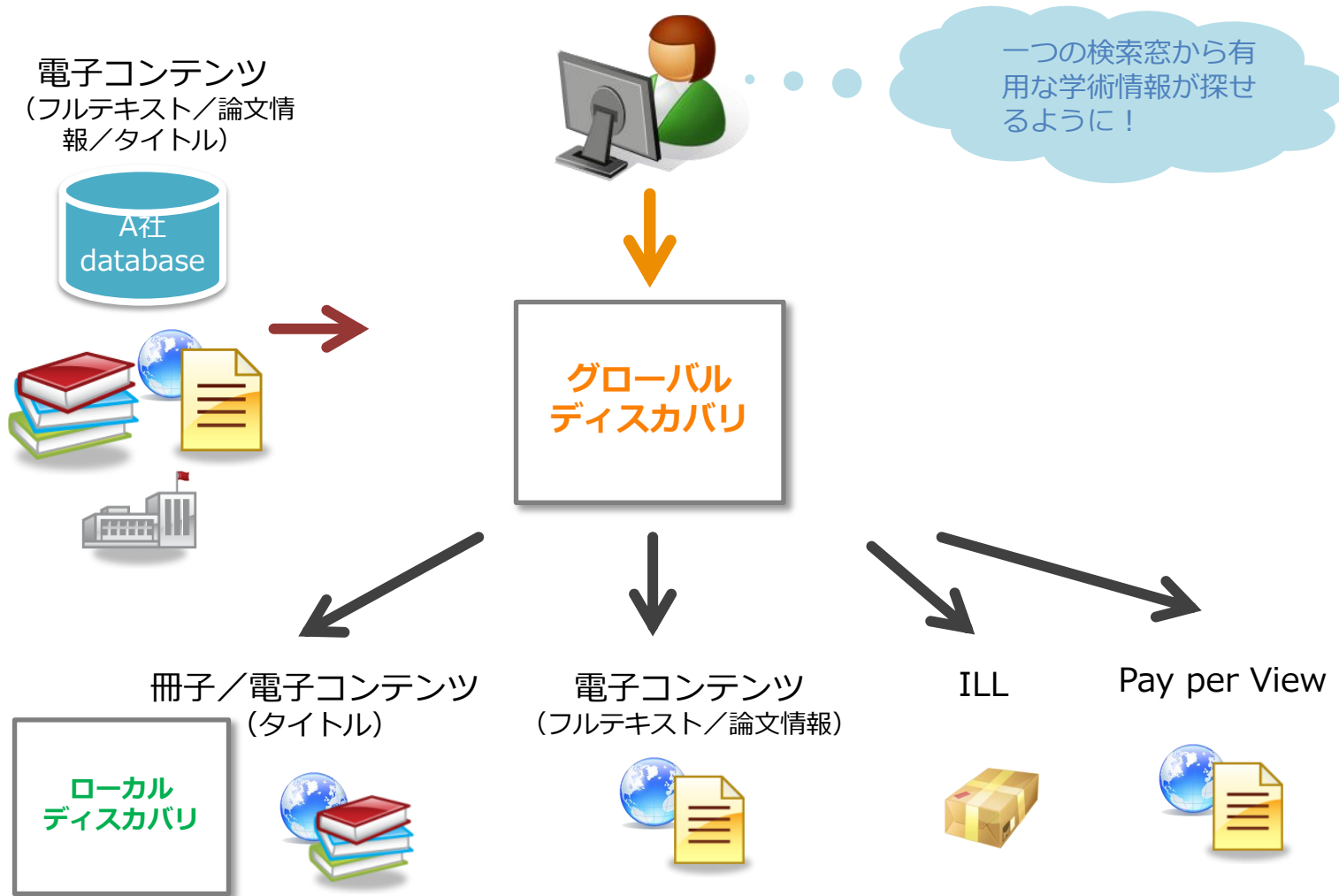
国立情報学研究所 学術ポータル担当者研修 in 名古屋
2012年8月1日

九州大学附属図書館 eリソースサービス室 天野絵里子

今までの検索サービス



そこでディスカバリ・サービス



ディスカバリ・インターフェース
(Cute.Search)

Cute.Search

学術検索サンプルに

検索

詳細検索



検索範囲

- グローバルリソース
8億件以上の論文/新聞/会議録等
- ローカルリソース
所蔵資料/電子ジャーナル・ブック
機関リポジトリ登録資料
デジタルコレクション (予定)
九大研究者の論文情報 (予定)

システム

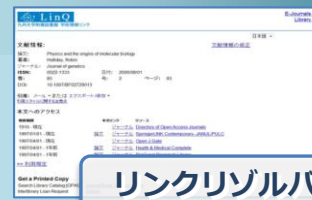
- Summon (Serials Solutions)

九大カタログ
(Cute.Catalog)



検索範囲

- 九大所蔵資料 (400万冊)
 - 九大からアクセスできる
電子ジャーナル (51,000種)
電子ブック (53,000冊)
 - 機関リポジトリ (QIR) 登録資料
(17,000件)
 - デジタルコレクション
 - 九大研究者等の論文情報
- システム
- eXtensible Catalog (オープンソース)



リンクリゾルバ



電子ジャーナル・ブック
提供サイト



文献管理ツール



被引用文献情報

これまでの歩み

冊子
(図書/雑誌)



冊子+電子コンテンツ
(タイトル/フルテキスト/論文情報)

論文(A&I)情報

電子ジャーナル

デジタルコンテンツ



リポジトリ論文


電子ブック

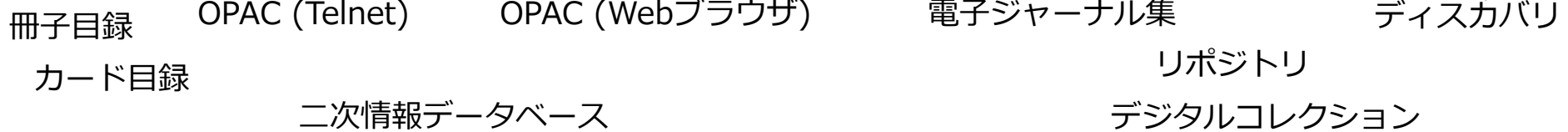
~1970

1980

1990

2000

2010 



MARC (機械可読目録)

AACR
(英米目録規則)

NCR
(日本目録規則)



RDA
(Resource Description and Access)



FRBR
(書誌レコードのための機能要件)

DC-NDL

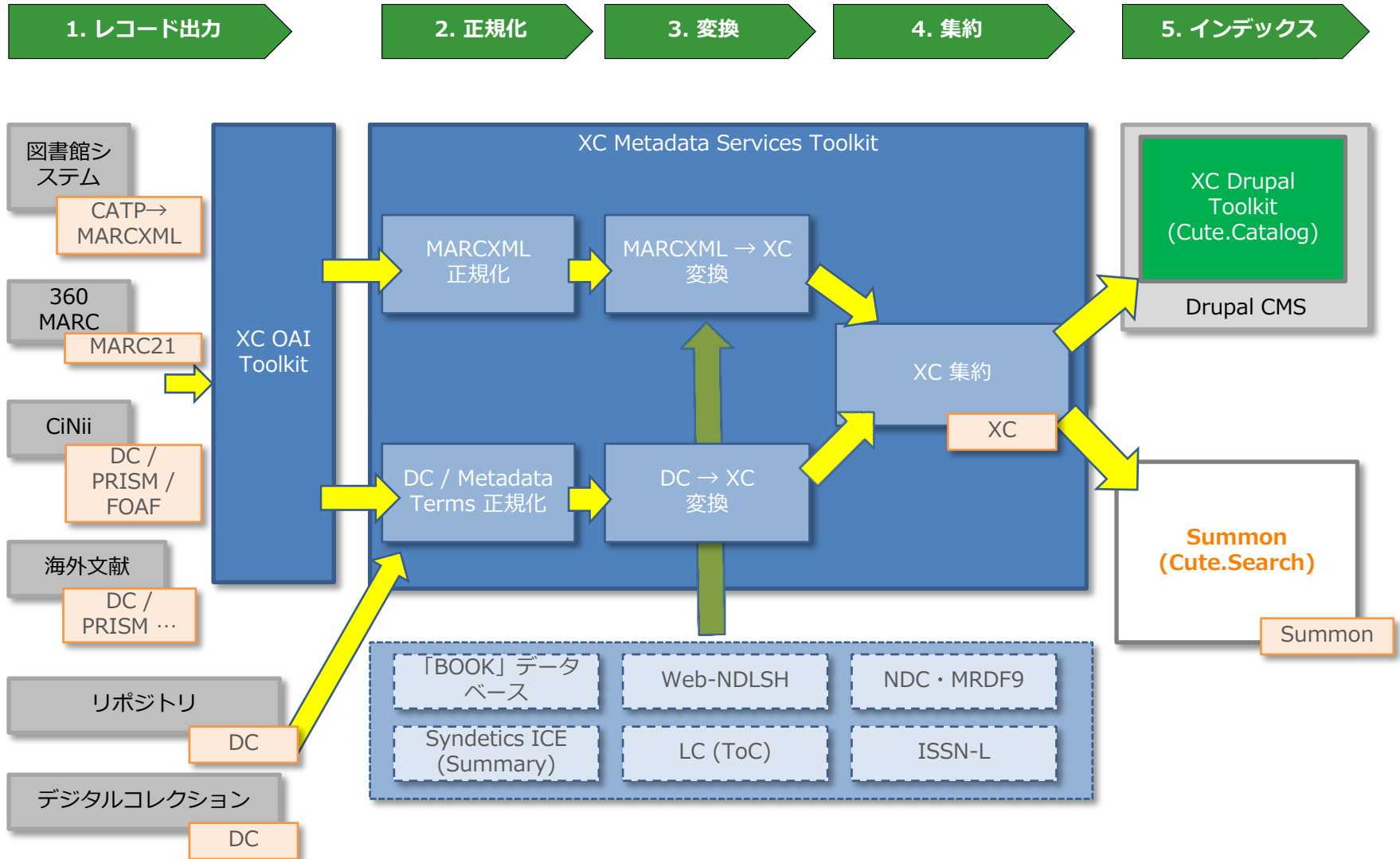
Dublin Core

FOAF
PRISM

RDF
(Resource Description Framework)

Linked Data

Cute.Catalogメタデータプロセス



利用者からの声

- 思ったほど、ない
- 検索に対する本質的なご指摘
 - 関連度順、ファセット（日本語・他言語）
- 「前のほうが使いやすい」

「これが決定版」OPACの提供から、
最適点を求めて利用者と
共に歩む検索サービスへ

図書館員/司書から「情報専門職」へ



Information professional
ウェブ技術とあらゆるリソースを組み合わせ
て研究・教育・学習を支援する情報環境を
デザインする